

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所名 わかばの家 福部  
 作成日: 令和4年1月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(1)	理念を実践する上で、主体的に取り組む意識の全職員への浸透が不十分。	全職員が、主体的に理念の実践に取り組む意識を共有し、支援の質の向上を図る。	理念について職員が再度認識を行い、理念達成のために一人ひとりの職員が何をすべきか確認する。	3ヶ月
2	(3)	運営に関して、職員からの意見や提案が殆どない。	施設運営について、職員からの意見や提案を聞く機会を設け、反映する。	職員が交代して運営推進会議に参加するなど、全職員が運営の状況を共有し、意見や提案が出やすい仕組み作りに取り組む。	3ヶ月
3	(10)	介護計画を策定するにあたり、担当職員の意見が十分に反映されていない。また、施設長が計画作成担当を兼務しており、策定、見直しなど複数の管理者で確認が行えていない。	担当職員が積極的に計画の策定に関わる。	計画策定の基を職員が作成し、全体のカンファレンスにより介護計画を完成させるとともに、管理者のみでなく、他の役職も設定し職員の計画等の指導を行う体制づくりを行う。	6ヶ月
4	(12)	利用開始前に説明した重要事項説明書が変更になった場合、迅速に家族等へ連絡を行なえていない。	契約事項等に関する変更がなされた場合の案内を速やかに行う。	契約内容、重要事項説明書の内容が変更になった場合等の周知について法人全体で確認する体制の整備を行う。	6ヶ月
5	(19)	事業所内事務所が手狭で、掲示物が利用者の生活空間に貼られている。また、掲示物は押しピンで留められており、安全とはいえない。	生活空間での掲示物を整理し、安全面に考慮する。	業務に関する掲示物の整理と掲示する際の安全を確認する。	1ヶ月